



出雲崎中学校だより

＜第1号＞

出雲崎町立出雲崎中学校

TEL 0258-78-2137

FAX 0258-78-2164

令和5年5月8日発行

「豊かな心 たくましい実践」～令和5年度がスタートしました～

令和5年度、出雲崎中学校の教育活動が始まりました。4月10日（月）に入学式を挙行し、30名の新入生を迎えました。今年度は、1年生30名、2年生25名、3年生21名、全校生徒76名でのスタートです。1年生は徐々に新しい生活に慣れ、毎日元気よく活動しています。かわいい後輩が加わり、2・3年生も生徒会活動や部活動等で積極的にリーダーシップを発揮しています。教育目標「豊かな心 たくましい実践」の実現に向けて、教職員一同、一丸となって頑張ります。今年度も、出雲崎中学校の教育活動に、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

入学式 式辞（一部抜粋）

校長：S a

新入生の皆さん、出雲崎中学校への入学おめでとうございます。新たなスタートにあたり、皆さんの心に留めておいてほしいことを一つお話しします。それは、「志高く、心を耕そう」ということです。

出雲崎中学校は、昨年度、創立50周年を迎えました。出雲崎中学校50年の歴史を辿る中で、この町には、昭和の始めに「心耕学園」と名付けられた学校が設立され、「心耕（心を耕す）」という建学の精神が地域に深く根付き、脈々と受け継がれているということを学びました。

出雲崎中学校の教育目標は、「豊かな心 たくましい実践」です。この目標にも、「日々の実践の中で心を耕し、心豊かでたくましい人材に成長していこう」という願いが込められています。現在、出雲崎中学校では、具体的に“伸ばしていきたい心”として、「自分で考え、判断し、行動する」という「自律の心」、「互いに認め合い、思いやる」という「慈愛の心」、「高い目標を掲げ、自己を磨く」という「挑戦の心」の3つを大切に、日々の学校生活を送っています。

話は変わりますが、先月、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）が開催され、日本代表チームが見事優勝して、日本中を感動の渦に包みました。大会終了後も、数々の名場面やエピソードが紹介されましたが、その中に、「自律・慈愛・挑戦」の3つの心に通ずるものがあり、改めてその大切さに気付かされました。

今回の大会に臨む中で、栗山英樹監督は、チームにキャプテンを置きませんでした。「皆が一流選手だから、根底にある思いはわかっているはず。全員が代表としての誇りを持ち、チームを引っ張る気持ちでやってほしい。」と、一人一人の自覚を信じて、任せる決断をしました。そこで選手は、「自律の心」を発揮し、指示されて動くのではなく、「自分は何をするべきか」を自分で考え、判断し、それぞれの役割に全力で取り組んだということです。

例えば、チーム最年長のダルビッシュ有選手は、本来、アメリカの自軍キャンプで自分自身の調整をする時間が必要であったにもかかわらず、代表合宿の最初からチームと行動を共にし、精力的に選手に声を掛け、自分の技を惜しみなく伝えたり、相談に乗ったり、メンバーが打ち解けられるように食事会を主催したりと、チームのために献身的な言動を繰り返しました。正に、「互いに認め合い、思いやる」という「慈愛の心」を発揮して、自分の役割を貫きました。

また、今回、大会MVPに輝いた大谷翔平選手が、決勝戦前の声出しで発した、「憧れるのをやめましょう」「今日一日だけは、彼らへの憧れを捨てて、勝つことだけを考えていきましょう」という言葉は、今でも多くの人の心に刻まれているのではないかと思います。自分たちの目標を達成するために、偉大なメジャーリーガーを相手に、臆することなく挑もうとする「挑戦の心」は、次元は違いますが、私たちもぜひ見習い、大切にしていきたい心です。

これから始まる中学校生活、この「自律・慈愛・挑戦」の三つの心を意識して、精一杯、自分自身の課題に取り組んでください。仲間とともに、地道に努力を積み重ねることで、確実に皆さんの心は耕され、豊かな心が培われます。そしてそれは、自分自身にとってかけがえのない財産になるはずです。

先週行った1学期の始業式で、2・3年生の先輩には「自分たちが頑張る姿で、1年生をしっかり指導してほしい」とお願いをしました。皆さんの先輩たちは、必ず良いお手本を示してくれます。その姿を見習い、また仲間とともに励まし合って、自分を磨いてください。そうすれば、「私たち出中生を見てください」という合言葉を、胸を張って堂々と言える一人一人に成長することができます。



3年生修学旅行

4月20日（木）～22日（土）の3日間、3年生の修学旅行を実施しました。コロナ禍の影響で、ここ3年は県内旅行への変更を余儀なくされていたので、出雲崎中学校としては実に4年ぶりの関西方面への修学旅行でした。



1日目は、新幹線で大阪に向かい、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで楽しい一時を過ごしました。2日目は、京都市内で班別自主研修を行い、夜は京都タワーを散策しました。3日目は、バスで奈良に向かい、東大寺・二月堂・三月堂を巡りました。3年生は、事前準備から当日の活動まで、実行委員を中心に仲間同士で協力して活動することができ、自主性や行動力を高めることができました。また、現地では、深遠な日本の歴史・文化とともに、多くの方々の温かい心遣いを肌で感じることができ、大きな成長の機会になりました。この旅行で得た力を、今後の生活で生かしてほしいと願っています。



新型コロナウイルス感染症に係る対応について

本日5月8日付けで、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「5類」に移行されます。それに伴い、学校における衛生管理マニュアルや対応ガイドラインも改定されました。今後の対応につきましては、以下のとおりとなります。なお、学校では引き続き「朝の健康チェック」、「適切な換気の確保」、「手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導」等の感染症対策を徹底していきます。今後とも、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

◇生徒が新型コロナウイルス感染症に感染した場合

- ・出席停止期間は、「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」となります。なお、「症状の軽快」とは、「解熱剤を使用せず解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあること」を指します。
- ・無症状の感染者の出席停止期間は、「検体を採取した日から5日を経過するまで」となります。
- ・出席停止解除後、発症から10日を経過するまでは、マスクの着用を推奨します。

◇濃厚接触者の取り扱いについて

今後は、濃厚接触者の特定は行いません。ただし、家庭において「感染不安で休ませたい」といった意志がある場合は、学校として自宅待機を認めることもできます。その都度、ご相談ください。

令和5年度出雲崎中学校の職員です

この度の異動で、7名の職員が出雲崎中学校に転入しました。30名で力を合わせ、教育活動の充実を図り、生徒の成長を支えていきます。精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

※氏名の欄に(新)が付いている職員は、今年度新たに着任した職員です。

担 当	氏 名	担 当	氏 名
校 長	S a	介 助 員	T a
教 頭	H o (新)	養 護 教 諭	I g (新)
教 務 主 任	K i (新)	栄 養 教 諭	O k (新)
1 学 年 主 任	I t	主 事	O o
1 学 年 担 任	S u (新)	施 設 管 理 員	U c
1 学 年 副 任	M a	調 理 員	H i
2 学 年 主 任、研究主任	K u	調 理 員	K o
2 学 年 担 任、生徒指導主事	K a	調 理 員	Y a
2 学 年 副 任	K o (新)	非 常 勤 講 師 (家 庭)	I w
3 学 年 主 任、進路指導主事	W a	非 常 勤 講 師 (美 術)	K a
3 学 年 担 任	Y a (新)	情 報 教 育 支 援 員	Y a
3 学 年 副 任	S a	心 の 教 育 相 談 員	Y a
さ わ ら び 学 級 主 任、2 学 年 副 任	K u	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	I n
さ わ ら び 学 級 担 任、3 学 年 副 任	Y o	教 育 相 談 員	M a
介 助 員	A d	A L T	A l (新)